

奈良 DWAT

Disaster_災害 Welfare_福祉 Assistance_援助 Team_チーム

～ 奈良県災害福祉支援ネットワークから、奈良DWAT始動！～

奈良県災害派遣福祉チーム

ディーワット
(奈良DWAT)
発足しました!!



令和元年7月9日、災害時に配慮が必要な方々への福祉的支援の協議や、大規模災害時に福祉専門職等が連携し、福祉支援を円滑に行うことを目的に、県内の福祉施設関係団体・職能団体等の19団体で構成する「奈良県災害福祉支援ネットワーク(以下、「ネットワーク」と言う。)」が立ち上がりました。

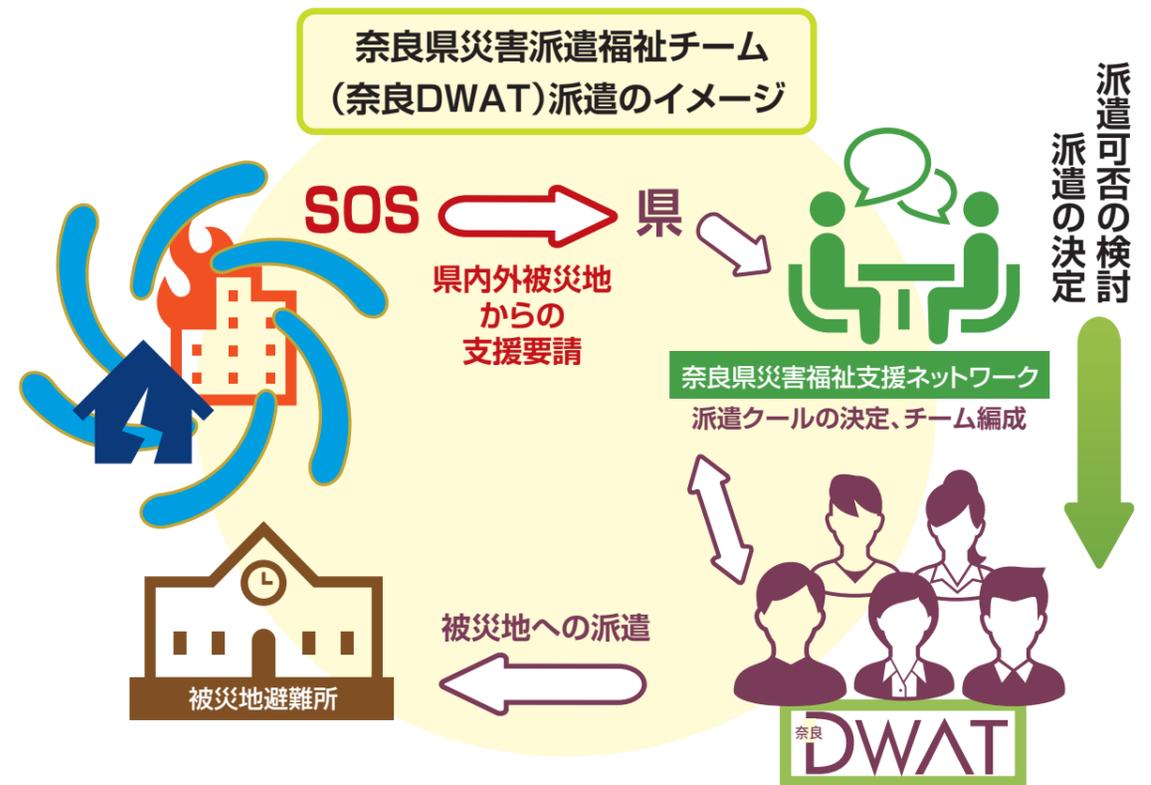
このネットワークでは、台風や地震などの災害時に、避難所等で長引く避難生活を余儀なくされているお年寄りや障がいを抱える方、乳幼児等、福祉的な配慮を必要とされる方々の不安やストレスの軽減など、避難時の環境変化による「二次被害の防止」を図るため、被災地へ福祉専門職のチームを派遣する奈良県災害派遣福祉チーム(通称:奈良DWAT)を、令和元年11月1日に発足しました。

チーム員は、県内の社会福祉法人や職能団体等に所属する福祉専門職等から募集を行い、登録時研修の受講により奈良DWATチーム員に登録され、今年度は社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士、介護支援専門員等、96名のチーム員が誕生しました。

登録時研修では、過去の災害から得た教訓、他府県DWATの活動状況などから、災害時の福祉的支援の視点や災害に備えて、普段から自治体と地域住民等が「協働した福祉支援体制づくり」の重要性などを学び理解を深めました。

研修に参加したチーム員からは、「**期限のある支援**」である事を理解して行動しなければならない」、「**要配慮者は、「避難所にいる全ての人々**」という発想から始めなければならない」などの声が寄せられました。今後、被災された都道府県や県内市町村からの派遣要請があれば、1チーム5名程度の編成で、1クール5日間程度で避難所等に派遣を行う予定です。

現在、ネットワークでは、実際の被災地派遣を想定したチーム員の編成訓練、活動マニュアル作成部会・広報部会の設置など、順次、支援体制の整備を進めています。



令和元年度 奈良県災害派遣福祉チーム(DWAT)登録時研修

【奈良市会場】

日時：令和元年10月15日(火)
9:30～16:30 新規登録者向け研修
場所：奈良商工会議所(奈良市登大路町36-2)

【橿原市会場】

日時：令和元年10月29日(火)
9:30～16:30 新規登録者向け研修
場所：橿原市かしはら万葉ホール(橿原市小房町11-5)

時間	講義名・講師等	時間	講義名・講師等
9:30～10:00	【概論】奈良DWATに関する基本事項 講師：奈良県福祉医療部企画管理室	12:50～14:10	【セッション】 西日本豪雨時の岡山県での 災害派遣福祉チームの活動 講師：華頂短期大学 教授 武田康晴氏 (株)富士通総研 名取直美氏
10:00～10:50	【講義1】 災害時の福祉支援体制の構築について 講師：(株)富士通総研 名取直美氏	14:20～16:20	【演習】 避難所における福祉的ニーズについて 講師：華頂短期大学 教授 武田康晴氏
11:00～11:50	【講義2】 災害時要配慮者支援の基礎 ～災害時の福祉的支援を考える～ 講師：華頂短期大学 教授 武田康晴氏	16:20～16:30	研修の総括

【奈良県災害福祉支援ネットワーク構成団体等一覧】

福祉施設関係団体	福祉関係職能団体	その他団体
小規模多機能型居宅介護奈良県ネットワークの会	NPO法人 奈良県介護支援専門員協会	奈良県
奈良県社会福祉法人経営者協議会	一般社団法人 奈良県介護福祉士会	
奈良県心身障害者施設連盟	一般社団法人 奈良県社会福祉士会	
奈良県児童福祉施設連盟	奈良県精神科ソーシャルワーカー協会	
奈良県知的障害者施設協会	公益社団法人 日本精神保健福祉士協会奈良県支部	
奈良県保育協議会	日本ホームヘルパー協会奈良県支部	
奈良県老人福祉施設協議会	奈良県障害者福祉連合協議会	
奈良県老人保健施設協議会	奈良県民生児童委員連合会	
日本認知症グループホーム協会奈良県支部	社会福祉法人 奈良県社会福祉協議会	